SDGs ACTION in KINDAI 2026

11月19日(木)～12月17日(木)実施

法人本部 社会連携推進センター

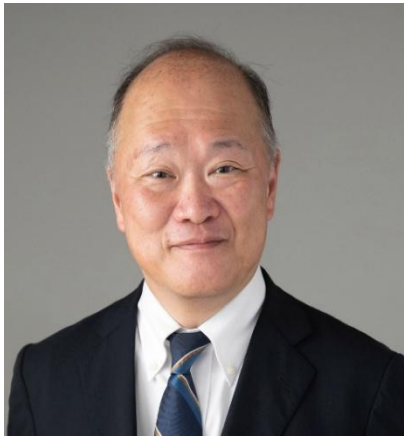
開催内容

11月19日（木）1･2限　@33号館1階 アクティブラーニングコモンズ
◆授業＋ワークショップ◆
テーマ：「アップサイクルビジネスを学ぶ　～“捨てずに儲ける”ビジネスを考える～」
経営学部 松本誠一准教授＋ゼミ学生



廃棄物から価値を生み出すビジネスについて、コラボ事例を交えながら授業を展開。学生との共創ワークショップで廃棄物から隠れた価値を見つけ、再生ビジネスを実践的に考えます。

11月20日（金）2限　@実学ホール
◆タイアップセミナー◆
協力：関西電力(株)、原子力文化財団
ナビゲーター：副学長･社会連携推進センター長　渥美寿雄　特任教授



タイアップセミナー「山之内すずと描く未来！私たちのエネルギー×SDGs　～「知らんけど」で終わらせない！ 電気のこれからと未来の暮らし～」
ゲストコメンテーター： 山之内すずさん（タレント）
専門家：京都大学複合原子力科学研究所
　　所長　黒﨑健教授
M　C：大吉洋平氏（フリーアナウンサー）

開催内容

11月20日（金）3限～12月11日（金）@ｱｶﾃﾞﾐｯｸｼｱﾀｰ内 ﾄﾞﾗｲﾊﾞｯﾌｧ （5号館１F）

◆パネル展◆

テーマ：「知ると、ちょっと見方が変わる～先生たちと考える、私たちのこれから～」



・産業理工学部 経営ビジネス学科　坂田裕輔教授
「フェアトレード」はどうすれば消費者に伝わるのか？経営ビジネス学科で考えてみた」



・農学部 食品栄養学科　冨田圭子准教授
「私の「おいしい」は、地球の「うれしい」～おからを美味しく食べて、ヒトも地球も健康になるライフスタイルをめざして～」

・性の多様性教育プロジェクト2026
瀬戸徐映里奈講師・熊本理抄教授（人権問題研究所）、伏見裕子講師（文芸学部）、角田雅照准教授（情報学部）、宍戸育世講師（法学部）、井上奈智講師（短期大学部）
「ジェンダーやセクシュアリティに関するパネル展示と書籍紹介」

開催内容

11月24日（火）5限　@5号館1階　ラーニングコモンズ
◆ワークショップ・ディスカッション◆
テーマ：「その『普通』、だれの『普通』？ ～日常のモヤモヤから考えるジェンダー～」
ラヴノプラヴィエ※ ×社会連携推進センター　奥田祥子教授(アドバイザー)
※ジェンダーの観点からひとりひとり違う「自分らしさ」を包み込む社会を目指す
アカデミックシアタープロジェクト学生団体

ラヴノプラヴィエ
A PLACE FOR ALL

11月26日（木）　10:00-15:00　@実学ホール
◆SDGs ACTION ファッションショー in 近大◆
12:15受付開始　12:30-13:15
協力：株式会社アイジーエー
L.W.W（ファッション産業の社会問題に取り組む
アカデミックシアタープロジェクト学生団体）



◆ワークショップ◆　10:00-12:00、13:30-15:00
ビーズを使った体験を通じて、SDGsや衣料品廃棄、アップサイクルについて楽しく学ぶワークショップ。ファッションショーと連動し、「見る・知る・体験する」を通して、環境問題や自身の消費行動を考えるきっかけをつくる。

松本ゼミと学生団体L.W.Wが連携し、「トモニ，創る。～学生も，企業も，学校も。みんなで創る新しい価値～」をテーマとしたファッションショーを開催予定。リメイク衣装や古着を活用したファッションを通じて、衣服を長く大切にする意識や循環型社会への理解を深めるとともに、学生が主体となってSGDsの取り組みや持続可能なライフスタイルを発信することを目的としています。

開催内容

11月30日（月）3限 ・ 12月1日（火） @実学ホール
◆パネル展、上映会、セミナー、書籍紹介など◆
テーマ：「レインボーピクニック 🌈 遊んで、しゃべって、学ぼう！」

【性の多様性教育推進プロジェクト2026】
瀬戸徐映里奈講師・熊本理抄教授（人権問題研究所）、伏見裕子講師（文芸学部）、角田雅照准教授（情報学部）、宍戸育世講師（法学部）、井上奈智講師（短期大学部）

ゲスト：プライドセンター大阪／認定NPO法人「虹色ダイバーシティ」
どこでもプライド・キャラバン in 近畿大学
－ プライドセンター大阪スタッフとの交流 ・ LGBTQ+関連書籍の閲覧

展示内容
文芸学部 女性学・男性学ゼミの取り組み
2025年に実施した性の多様性教育プロジェクト内容（作成したブックレット、開発したゲーム、アンケート調査の結果など）のパネルを展示します。
そのほか、近畿大学図書館のジェンダー・セクシュアリティに関する図書紹介、パネルの説明会、上映会、書籍紹介、ミニレクチャーも行います。

ほかにも、学内にてジェンダー・セクシュアリティに関する講演会を行います。学内のお知らせにご注目ください！

開催内容

12月2日（水）10:30～16:30（受付）@実学ホール
スタンプラリー（実学ホール）⇒ 39号館前かまど 焼き芋の配付



SDGs ACTIONスタンプラリー　&　バイオコークス de 焼き芋
◆テーマ：「小さな力が世界を変える」
バイオコークス研究所　冨田義弘講師 ×アカデミックシアタープロジェクト有志



SDGsは「我慢や努力が必要」と捉えられがちですが、無理をせず自分にできることはたくさんあります。まずは知り、自分で考え、行動することが大切です。近畿大学でも、バイオコークスをはじめSDGsに関する研究やプロジェクトが行われています。
本イベントでは、それらの活動を知りながら、自分にできることを見つけ、大学生活の中でSDGsに取り組むきっかけをつくります。

（１）バイオコークスの展示：バイオコークスの製造方法や特徴などの展示、色々な素材から作られたバイオコークスの展示
（２）バイオコークスで繋がるアカデミックシアタープロジェクト(PJ)の展示：各PJで集められた材料からバイオコークスを製造し、バイオコークスで繋がるPJの紹介
（３）バイオコークスで繋がるPJのPR：各PJのブース出展を行い、パネル展示や活動紹介、登壇によるPJのPRタイムの開催



焼芋用かまど



開催内容

12月3日（木）3限　@C館 103教室
◆SDGs ACTION講義◆
テーマ：AIとともに生きる･働く　～誰ひとり取り残さない未来へ～
総合社会学部　保本正芳講師

AIをはじめとするテクノロジーの進化により、私たちの生き方や働き方は大きく変わりつつあります。変化の激しい時代に、AIを味方につけながら、自分らしく生き、働くために必要な力とは何か。誰もが変化を前向きに捉えられる未来について、一緒に考えていきます。



12月10日（木）1限　@実学ホール
◆ SDGs ACTION講義◆
テーマ：「大河川とともに生きる
～ラオス･メコン川の河岸防災研究から考える持続可能な社会～」
理工学部　河井克之教授

メコン川の河岸防災研究を通して得られた1年間のラオスでの研究成果･生活経験を紹介します。ラオスが抱える課題と今後の発展の可能性、メコン川研究が教えてくれた気象変動下にある我が国の河川防災の将来像について、一緒に考えていきます。



開催内容

12月10日（木）3限　@実学ホール
◆SDGs ACTION講義◆
テーマ：「就活におけるジェンダー問題～セクハラ、セクシズムで苦しまないために～」
社会連携推進センター　奥田祥子教授



就活中に性的嫌がらせを受けたり、男らしさ・女らしさなどのジェンダー規範、性の多様性をないがしろにした性別二元論を押しつけられたりする学生が増えていることが、国の調査から明らかになっています。背後にあるジェンダー構造を解説し、就活セクハラ・セクシズムで苦しまないための心構えや対策を提示します。

12月17日（木）2限　@C館102教室
◆SDGs ACTION講義◆
テーマ：「ベンチャー企業への期待と現実　～SDGs時代の社会課題解決への挑戦～」
協力：（株）大阪取引所（JPX（日本取引所グループ））
世界経済研究所　安孫子勇一教授



日本経済の発展やSDGs実現のために、ベンチャー企業の活躍が期待されています。しかしながら、『死の谷』『多様性の海』などの難所が控えていて、乗り越えるのは一苦労です。そこで、近年、本学のKINCUBAを始め、JPX（日本取引所グループ）や日本政策金融公庫などがベンチャー企業支援に力を入れています。こうした心強い動きもご紹介します。